発 行：民主党茨城県議団
所在地：〒300-0844
土浦市乙戸801-2
電 話：029-843-8520 / 029-828-7011
ＦＡＸ：029-828-7012
Eメール：info@aoyamayamato.net

31歳

茨城県議会議員

あおやま　やまと

青山大人

土浦から巻き起こせ!!

【公式ホームページ】
http://www.aoyamayamato.net/
【公式ブログ】
http://www.aoyamayamato.net/blog/
公式ブログ日々更新中!!ぜひご覧ください！

県議会かわら版　平成22年3月26日発行　No.23

2・3面　平成22年第1回定例会
4度目の一般質問&常任委員会（土木委員会）の報告

4面　茨城マニフェストスクール開設　～立ち上げの実行委員として活躍
茨城県、六本木へ進出！　～ヒルズ・マルシェ視察
大学生インターン 体験日記　～肌で感じた政治の現場

議会報告　平成22年 第1回定例会

茨城県議会平成22年第1回定例会が、2月25日から約1ヶ月間行われました。
青山大人は新人議員最多となる4度目の一般質問をし、
所属する土木委員会では積極的な質疑を行いました。

青山 ＝青山大人の質問　茨城県 ＝茨城県の答弁

県政のムダを追及！

現在の茨城県政は、財政的に厳しい状況にあります。そこで、県民の皆様から頂いた貴重な税金が本当に必要なものに使われているのか、県に対し追及しました。

■八ッ場ダム本体工事予算の計上について

青山 昨年9月に国は八ッ場ダムの本体工事中止を明言し、国の新年度予算にも本体工事費は計上されていない。それに対し、県の予算には本体工事費が含まれている。厳しい財政の中で、不要になる可能性の高い予算を計上するのはどうだろうか。その予算を県民の生活に関する事業に充てられないのか。

茨城県 国からの本体工事予算に対する明確な説明がないため、本体工事費を最初から予算に計上している。またダム建設に関わる他県でも、同様に本体工事予算を計上しているため、茨城県でも計上した。

■県の海外事務所の今後について

青山 茨城県の上海事務所は年間約4000万円の経費がかかっているが、設置時に比べその役割も機能も変わってきている。今後のあり方について、もっと効率的・生産的な海外事務所にするための見直しが必要なのではないか。

茨城県 確かに、新たに中国へ進出する企業は減少しているが、その代わりに販路拡大を希望する企業への支援が増えている。茨城空港開港に伴う就航対策も必要であるため、当面は事務所を継続していくつもりである。

■県のIT関連予算について

青山 県のIT関連予算は約90億円にものぼっている。システム開発を県外の大手企業が受注し、維持管理においてもその企業が継続的におこなうという現況を改善し、県内の中小企業も参入できる制度に変えてみてはどうだろうか。

茨城県 これまでは、システムの開発及び維持・管理を特定業者に依存する傾向にあった。今後は、共通した基盤システムを活用するとともに、中小企業に情報を公開して参入機会を増やしていきたい。

■開かれた事業評価制度について

青山 県民に県政への関心や認識を深めてもらうために、現在行われている事業評価制度の過程を、県民の目に開かれたシステムに変えてみてはどうか。開かれた事業評価によって、不必要な事業の改善も進むのでは。

茨城県 県民に開かれた事業評価システムは、県政への関心を高めるのに有効であるが、外部の人が短期間で適正な事業評価をするのは難しいという意見もある。他県の事例なども考慮しながら、より効果的な制度への見直しを行っているところである。

県民のよりよい生活のために

皆様の意見をもとに、地域振興・医療・福祉の中でも、法律や制度の谷間に位置し、今までなかなか議会で取り上げられない分野を中心に質問しました。

■高度小児医療の充実について

青山 茨城県は小児の死亡数が多く、しかも増加傾向にある。小児医療の中核を担う県立こども病院は今後どう展開していくのか。

茨城県 県立こども病院は、平成22年度にNICUの増床や脳神経外科・形成外科の充実を図るとともに、7月からはドクターヘリで患者を受け入れる。新たな診療体制の拡充や他の医療施設との連携等も検討していきながら、県の中心的な高度小児医療施設としての役割を目指していく。

■動物愛護行政について

青山 県内には犬猫収容施設が一か所しかなく、他県に比べて多くの動物が処分されている現状にある。県としては、どのような対策を考えているのか。また、悪質な繁殖業者や販売業者への対応はどう考えるのか。

茨城県 犬猫を市町村で保護する期間を短縮させるために、中間的な収容施設の設置も含めて検討していきたい。悪質な業者については現地調査や指導をおこない、立ち入り検査も実施していきたい。

■発達障害児への支援

青山 発達障害児への適切な対応を行うために、専門性を持った教員の確保や指導計画の作成が必要と考えるが、県はどのように取り組んでいくのか。

茨城県 すべての教員が障害について正しく理解するため、教員に対する研修の拡大や、コーディネーターの質を高める研修を実施し、発達障害児への対応をより一層充実させていきたい。

■地域振興のための ユニバーサルサービスについて

青山 利用者のニーズに応えた地域密着のサービスを提供できるような、郵便・貯金・保険の三事業一体の郵政制度が重要だと考える。知事の考え、そして国への働きかけについて伺いたい。

茨城県 誰もが安心して暮らせるために、安定したユニバーサルサービスの提供は欠かせないものであり、地元の郵便局の果たす役割は大きい。全国知事会でも、郵便制度について取り上げており、積極的に国に働きかけていくつもりである。

◆委員会室から

青山 荒川沖木田余線の小松坂下4車線開通予定は。

茨城県 難航していた用地買収が解決したため、23年度中に供用開始予定である。

青山 土浦市役所下からイオンへ抜ける宍塚大岩田線の整備は、昭和43年に都市計画決定されたにも関わらず中々進んでいない。今後の見通しは。

茨城県 21年度から一部の調査、測量に着手した。22年度は、技術的な面での調査の検討を予

青山 乙戸川上流の河川改修について、地元では立派な護岸工事よりも、木柵工事等での早い整備を望んでいる。柔軟な整備方針でいくべきでは。

茨城県 上流部は県の単独事業であるので、安くできる工法でコスト縮減を図り、スピードを上げて施工して行きたい。

活動報告

◀グループワーキングの様子

◀北川正恭さんの講演

茨城マニフェストスクール開設
～立ち上げの実行委員として活躍～

2月14・15日に、筑波学院大学（つくば市）でマニフェストスクールが開かれました。県内初の取り組みであり、党派を超えた議員同士で実行委員会を設立し、青山もその中の一人として活躍しました。このスクールでは、地方自治の担い手である地方議員の資質能力を高め、また積極的にマニフェストを活用することで、政治に対する住民の信頼を回復することを目指しています。開催当日には、全国のマニフェストスクール最多の106名の議員が参加し、大盛況のうちに終了しました。

茨城県、六本木に進出！
～ヒルズ・マルシェ視察～

茨城県は、県産品PR事業として、県産品の知名度向上・消費拡大を目的に、都内で開設されている産直市場（ヒルズ・マルシェ）に4月から出店予定です。この産直市場は毎週土曜日の10時～14時に六本木のアークヒルズにて開催されています。あいにくの雨天にも関わらず（市場は屋内）、多くの買い物客で賑わっていました。全国各地から届いた新鮮な野菜・果物が揃い、販売者との会話を楽しみながら買い物ができる雰囲気です。

大学生インターン 体験日記

※青山は毎年、春と夏の2回にNPO法人ドットジェーピーの紹介で、学生インターン生を受け入れています。

「肌で感じた政治の現場」

青山議員の下で勉強をさせていただきました、インターン生の横溝由佳（筑波大学比較文化学類2年）と申します。県議会での一般質問の様子や、委員会のやりとり等を見学させていただきました。とくに青山議員の一般質問の際には、他の議員達がざわめき、質問内容への反応や感心の高さを示していました。傍聴席から見ていた私にも、青山議員の存在感を感じました。

委員会傍聴では、それぞれの議員の県や地元に対する強い気持ちを垣間見ることができました。土木部からの事業・予算等に関する説明に対して、議員の方々は次々と積極的に質問していて、県政を良くしたいという思いを感じました。また、それぞれの地元の声をよく把握しておられるようで、地元住民の要望を県側に伝えていました。青山議員も地元土浦をはじめ、県内の道路や河川について次々と質問しており、土浦・茨城を良くしていこうとする気持ちが伝わってきました。

議会や委員会を傍聴すると、メディアを通しては見えてこない政治家の姿が見えてきます。自分たちの生活に直結した、インフラ整備や福祉の充実等の事業がどのように決定されていくのか、知ることができます。機会があればぜひ、議会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

あおやま　やまと
青山 大人

1979年1月生まれ。荒川沖小、土浦三中（陸上部主将）、土浦一高（平9/第49回卒）、慶応義塾大学経済学部卒。
茨城県議会議員（27歳で初当選、当時全国最年少）。第21回 日米青年政治指導者交流プログラム日本代表。
土浦市消防団第27分団員(平成20、21年 操法大会2番員選手)。民主党茨城県連副幹事長、土浦検察審査協会土浦支部長。

ご意見欄　県政などに関するご意見・ご要望をお気軽にお寄せください

FAX:029-828-7012　Eメール:info@aoyamayamato.net

お名前		ご住所		お電話	（　　）　　-